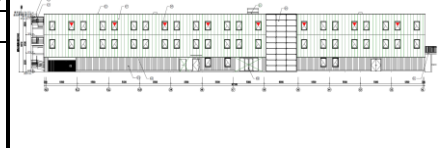


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)技術センター宿泊施設計画	階数	地上3F
建設地	厚木市小野字宝蔵山2025番1	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	96人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年3月 予定	評価の実施日	2021年4月26日
敷地面積	2,998㎡	作成者	(株)フジター級建築士事務所
建築面積	782㎡	確認日	2021年4月26日
延床面積	2,181㎡	確認者	(株)フジター級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
<p>ヒートポンプ給湯器やLED照明、太陽光パネルを設置することによりZEH-M Readyの水準を満たし、エネルギー削減に大きく貢献している。</p> <p>また、WELL認証やLEED認証(GOLD)を取得を目標とし、健康や環境に配慮した高水準な計画がされている。</p>		
<h4>Q1 室内環境</h4> <p>「5-1断熱等性能等級4」を超える断熱性能(強化外皮基準)を満たしている。建築建材は、JIS-JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。</p>	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>各住戸にGbit/秒の「プロ・バンド」利用可能な環境が整備されている。</p>	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>U値4を超える水準の断熱性能を満たしている。</p>	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>小流量吐水の水栓に加えて、節水型便器を採用。</p>	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>広告物照明は行っていない。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される